



TEXTRON
ビジネス活動綱領

当社の社長兼CEOであるスコット・C・ドネリーからのメッセージ

Textron社の高潔性への取り組み

従業員各位

この機会に、コンプライアンスの問題はTextron社の全従業員にとって、引き続き、非常に重要であるということを強調したいと思います。当社は、高潔性と倫理性に関して問題のない優れた人材を雇用していると信じています。当社は、従業員が業務上のすべてのやり取りにおいて、これらの価値観を実践することを明確に期待しています。

しかし、私たちが複雑な時代に生きているということを認識することもまた重要です。

私たちは皆、自社の組織、従業員、そして共同体全体でさえ危機に陥れてしまう行動をするような企業のことを読んでことがあります。私たち自身を律する規準に従って行動することを怠った場合、私たちは当社の業務、ブランドおよび信頼性に損害を与える深刻なリスクに直面します。

つまるところ、重要なのは、正しい行動を取ることです。倫理的な行動を取るとは、同僚との関係において重要です。サプライヤーとの取引においても重要です。もちろん、顧客にとっても重要です。そして、私たちの未来にとっても重要なことです。

皆さん一人ひとりに、当社のビジネス活動綱領を見直し、個人的に責任を持っていただくようお願いしているのはそのためです。ますます規制が厳しくなり、変わりゆく業務環境において、正しい行動を常に把握しておくことは困難なことかもしれません。ビジネス活動綱領は、世界中の全従業員の指針となる貴重な資料です。何らかの行動がTextron社の基準や事業を行う国の法律に違反していないかどうか疑問がある場合は、ヘルプラインに相談するか、当社の弁護士またはコンプライアンス担当者に連絡してください。

私は、30年以上にわたって従業員の役に立ってきた強固な倫理およびコンプライアンスプログラムを有する企業の一員であることを誇りに思います。皆さんが日々の仕事に取り組む中で、私と同じように、責任ある倫理的な行動と、高潔性、敬意、信頼、および卓越性の追求という当社のコアバリューを引き続き尊重してくださるものと信じています。

よろしくお願いします。

スコット



目次

はじめに

CEOからのメッセージ
当社の価値観と原則
行動基準

1
3
4

当社の原則

誠実性

顧客との取引
サプライヤーおよびその他の取引先

5
6
7

職場での敬意

EEO、多様性と包摂性
嫌がらせおよび差別の禁止

8
9
10

法律の遵守

独占禁止法および競争法
国際貿易
政治的関与
汚職防止
正確な帳簿と記録の維持
インサイダー取引
広報

11
12
13
14
15
16
17
18

利益相反の禁止

利益相反
贈答品および接待

19
20
21

当社の資産の保護

会社の資産の適切な使用
専有情報の保護
個人情報の保護
情報がバナンス

22
23
24
25
26

安全と環境

安全と環境
職場での薬物の使用および
飲酒の禁止
人権

27
28
29
30

報告

違反の報告
報告リソースとヘルプライン

32
33



当社の価値観と原則

常に当社の価値観に基づいて行動する

Textron社では、ビジネス上のすべてのやり取りを、次の4つの価値観を指針に進めています。それが、高潔性、敬意、信頼、および卓越性の追求です。これらの価値観は、当社の文化の中核であり、組織としての私たちの姿を定義するものです。これらは、可能な限り最良の意思決定を行い、変更を管理して、当社の将来の基盤を築くうえで役立つものとなるよう意図されています。

Textron社の価値観について検討する際には、Textron社の従業員として、その価値観をどのように取り入れるかをよく考えてください。



高潔性

高潔性とは、誠実性と強い道徳心を備えていることを意味します。私たちは、誠実性とオープンさを大切に、顧客、サプライヤー、競合他社、同僚を公平に扱い、行動に責任を持つことで、高潔性を示します。



敬意

敬意とは、他者への尊敬の念です。私たちは、人々が自分らしくいられるようにし、個人の違いに対する気遣いとサポートを示し、他の人が独自のアイデア、経験、視点を表明するときに、たとえ意見が違ってても耳を傾けることで、敬意を示します。



信頼

信頼とは、何かまたは誰かの信頼性、能力、強さ、個性、または真実を信じることです。私たちは、誠実で頼りがいがある姿勢を保ち、約束を守り、間違いを犯した場合は認め、他者が私たちの意図を誤解しないように効果的にコミュニケーションをとることで、信頼を実践し、信頼に値する存在であることを示します。



卓越性の追求

卓越性の追求は、私たちが最善を尽くすための原動力となります。高い基準を設定し、細部に注意を払い、達成した成果を評価し、改善に努めることで、卓越性の追求を実証しています。

当社の原則

私たちは、以下の6つの原則を遵守し、常に当社の価値観に基づいて行動しています。この6つの原則に基づき、ビジネス活動綱領が策定されています。

誠実性

職場での
敬意

法律の遵守

利益相反の
禁止

当社の資産
の保護

安全と環境への
取り組み

BCGについて詳しく学ぶにつれて、これらの各原則をより詳細に把握いただけます。

行動基準

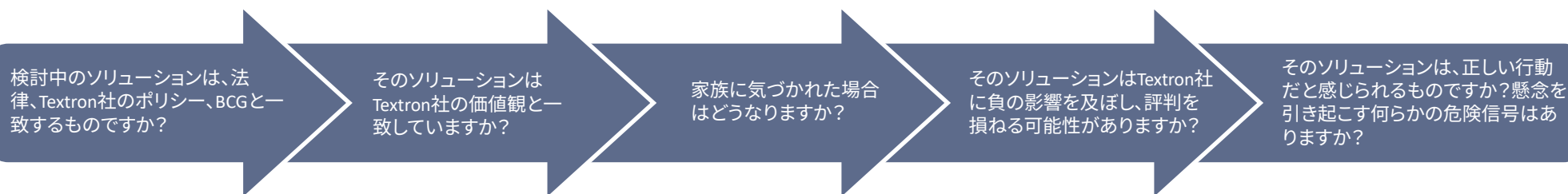
私たちには、当社の事業を公正、誠実性、高潔性などの高い倫理基準に沿って遂行し、また事業を行う国の法規を遵守して活動することが期待されています。これらの基準は、Textron社に影響するすべての決定に適用されます。

当社では、取締役会およびその役員、ならびに世界中の従業員が、Textron社ビジネス活動綱領 (BCG) を遵守することを求めています。最高経営責任者または取締役に對するこの「ビジネス活動綱領」の適用免除は、取締役会または取締役会の委員会のみが決定することができます。このような免除は、法律または規制措置の要求に応じて、速やかに開示しなければなりません。

BCGに違反した、または不正行為に関与したと判明した人は、解雇の可能性を含む懲戒処分の対象となる可能性があります。

倫理的な判断を行う

発生する可能性のあるすべてのシナリオを特定できるドキュメントは1つもありません。それよりむしろ、当社のBCGは、多くの問題についてTextronの真に重要な目標を示すものです。質問や懸念がある場合は、利用可能なリソースを紹介し、複雑な倫理的ジレンマやコンプライアンスの課題に直面している場合は、次のような重要な質問を自問したうえで、適切なコースに進んでください。



この道筋に従えば、正しい結果につながるはずですが、これらの質問に答えても正しい行動の方針がわからない場合は、当社が提供している多数のリソースの1つを利用して、アドバイスやガイダンスをさらに得るか、以下のリンクを使用してヘルプラインにご連絡ください。

上司が留意すべき事項

Textronという組織のリーダーとして、上司および管理者はBCGの推進において一層の責任を負っています。

模範を示して指導する。

常にTextron社の価値観やBCGに沿った行動を取ります。Textron社では、たとえそれがビジネスの損失や収益性の低下につながる可能性があるとしても、同様に行動することが従業員に求められているとチームに明確に伝えてください。当社の評判と価値観は財務上の結果よりも重要なのです。

オープンドアポリシーを維持する。

従業員が安全で快適だと感じられるインクルーシブな環境、すなわち、別の視点を表明したり、質問したり、懸念を報告することができるような環境を醸成します。

不正行為の申し立てをエスカレーションし、報告する。

従業員から懸念が申し立てられた場合、上司は対処する責任があります。あなたには、違法行為やBCG、当社のポリシー、法律に違反する行為を報告する義務があることを理解してください。しかし、あなた自身で調査を引き受けることはありません。不正行為の申し立てが発生した場合は、エスカレーションして報告することで、支援を求めます。

報復の防止。

誠実に懸念を表明した従業員が報復を受けないよう保護します。

誠実性

誠実性は6つの原則の最初に据えられています。これは、あなたがTextron社のために勤務している間は、その行動の絶対条件となります。

顧客との取引

TEXTRONの真に重要な目標

私たちは、顧客と協力してビジネスを行う際に、最高レベルの誠実性と高潔性を維持するよう尽力しています。

私たちは、合法的で公正なビジネス慣行に基づき、Textron社の最大の利益を目指して、顧客およびサプライヤーとの強力なビジネス関係を築くよう努力します。

私たちは、当社の製品とサービスすべてにおいて卓越性を追求することを約束し、品質、高潔性、安全性、納品、信頼性で顧客の期待を満たす、または上回ることを目指して励みます。

当社の指針

顧客を問わず、次のような主要な要件に留意する必要があります。

- 自分が遂行可能なことを約束し、約束したことを遂行する
- 顧客の要求や質問に迅速に対応する
- 倫理的でない、または違法と思われることを望む顧客の要求には絶対に従わない
- 過失、不作為、不当な遅延、品質やカスタマーサービスの欠陥について懸念がある場合は、上司に相談してください

⚠ ヒント

忘れないでください:ヘルプラインに機密の報告を行うことで、品質基準や納期基準、またはその他の要件の省略や手抜きを迫る圧力について報告することができます。

リソース

[米国政府との取引に関するTextron社のポリシー](#)

[米国政府請負業者のビジネス倫理、内部統制、および義務的開示に関するTextron社のコンプライアンスポリシー](#)

[Textron社グローバル汚職防止コンプライアンスポリシーおよび補足資料](#)

[追加情報](#)

正しい行動方針を保ち続けるために

政府の契約に関連する責任を負う個人は、以下を含む適用要件を認識する必要があります。

- ✦ 調達における高潔性と競争力のある情報の受領と使用
- ✦ 提案の準備と契約の交渉
- ✦ 利益相反
- ✦ 元請け業者および下請け業者との取引
- ✦ コストの記録、割り当て、および課金
- ✦ 見返りの禁止
- ✦ 製品の設計、製造、およびテスト
- ✦ 接待、贈答品、心付け
- ✦ 開示義務

政府の契約要件に準拠しない場合、Textron社は価格の引き下げ、支払いの遅延、契約の終了、一時停止、契約からの排除を受ける恐れがあります。また、民事上または刑事上の罰則が科せられる可能性もあります。個々の不正行為者は、罰金および懲役の対象となる場合があります。

サプライヤーおよび その他の取引先

🎯 TEXTRONの真に重要な目標

当社は、サプライヤーやその他の取引先を慎重に選択し、監視しています。

当社は、サプライヤーおよびその他の取引先が、最高の倫理基準に従い、Textron社の評判を損ねたり、当社が法律や規制に違反する可能性を生じたりしない形で、ビジネスを行うことを期待しています。当社は、サプライヤーおよびその他の取引先向けのTextron社の行動規範を導入しており、サプライヤーおよびその他の取引先の各社が適用法を遵守し、その規範に従うことを求めています。

サプライヤーおよびその他の取引先は、当社の延長線上にあると考えることができます。各社の行動は私たちの評判を損ない、さらにはTextron社が各社の不正行為の責任を問われることになる可能性もあります。

当社の指針

当社の購買の意思決定は常に、価格、品質、技術上のリーダーシップ、信頼性、サプライヤーの評判など適切なビジネス基準に基づいたものにしてください。

- 非倫理的または違法と思われることを行うための、第三者の要求には決して従わない
- サプライヤーおよび取引先の要求や質問に迅速に対応する
- 客観性を損なう可能性のある行動を避ける

ロードマップ

取引先には、卸売業者、流通業者、代理店、コンサルタント、運送業者、通関業者、販売員、ロビイスト、弁護士、会計士、およびサプライヤーが含まれます。

正しい行動方針を保ち続けるために

当社の一人ひとりが、サプライヤーおよびその他の取引先の適切な選択と監視に責任を負います。

- ✦ Textron社とその事業部門のデューデリジェンスプロセスに従って、取引相手について確実に理解するようにしてください。
- ✦ サプライヤーまたはその他の取引先の行動に関する懸念事項はすべて、上司または事業部門の法務部に報告してください。

⚠ ヒント

一部の取引先は、Textron社のグローバル汚職防止コンプライアンスポリシー、またはTextron社のコンサルタントの雇用契約に関するポリシーの下で、Textron社の事前承認を必要とします。取引先と契約する前に、事前承認の要件を理解し、それに従うようにしてください。

リソース

[サプライヤーおよびその他の取引先向けのTextron社の行動規範](#)

[Textron社グローバル汚職防止コンプライアンスポリシーおよび補足資料](#)

[Textron社のコンサルタントの雇用契約に関するポリシー](#)

[追加情報](#)

職場での敬意

すべては、黄金律に帰着します。
「自分が扱われたように、相手を扱いなさい」

均等な機会、多様性と包摂性

🎯 TEXTRONの真に重要な目標

当社は、より強力な組織をつくり上げるため、全従業員の雇用機会均等と、すべての従業員が尊重され、個人の違いが認められ、すべての従業員が全力で貢献することが奨励される職場環境の維持に取り組んでいます。

Textron社では、実績、仕事に関連する資格、能力に基づき、人材の採用、雇用、研修、昇進および報酬提供を行っています。

従業員間の違いを大切に、当社のグローバルな従業員が独自のアイデア、経験、視点を提供して、顧客に価値をもたらす、職場を豊かにし、業界のリーダーとしての当社の評判を高めることができるよう努めています。

当社の指針

当社はいかなる種類の差別も容認しません。当社は、すべての従業員がお互いを尊重し、尊厳を持って扱われ、違いが受け入れられる職場を育成することを期待しています。

ロードマップ

国によって異なる場合もありますが、一般に、個人は法律で次のような特性に基づく差別から保護されています。

- ✦ 人種
- ✦ 肌の色
- ✦ 宗教
- ✦ 国籍、民族
- ✦ 性別 (妊娠を含む)
- ✦ 性的指向
- ✦ 性同一性と表現
- ✦ 年齢
- ✦ 結婚歴
- ✦ 障害 (身体的または精神的)
- ✦ 遺伝情報
- ✦ 退役軍人としての地位
- ✦ 国、連邦、州、または地域の法律で保護されているその他の特性

リソース

[Textron社雇用機会均等ポリシー](#)

[追加情報](#)

嫌がらせおよび差別の禁止

TEXTRONの真に重要な目標

私たちは、性的な嫌がらせを含む違法な差別や嫌がらせのない、プロフェッショナルな職場環境の提供に取り組んでいます。

Textron社では、すべての従業員が敬意を持って扱われます。管理者、上司、または同僚による従業員の差別および嫌がらせは容認されません。当社はまた、当社とビジネス上の、または専門的な関係を持つ非従業員（独立請負業者、ベンダー、顧客など）に対する、当社従業員による差別や嫌がらせを容認しません。また、非従業員の職場における不適切な行動から従業員を保護するために、あらゆる努力を尽くします。

当社の指針

私たちは、Textron社の全従業員が敬意の文化と安全でインクルーシブな職場を促進することを期待しています。

従業員は、同僚、顧客、ベンダー、独立請負業者、またはその他の訪問者に対して不快な、または歓迎的でない行動に関与しないよう努める必要があります。

これらの規則は、所属している職場だけでなく、出張、ビジネスミーティング、ビジネス関連のソーシャルイベント、ソーシャルメディアメッセージなど、仕事に関連するあらゆる状況にも適用されます。

ロードマップ

Textron社における嫌がらせの定義には、脅迫的、攻撃的、敵対的な職場環境を作り出した、従業員の業務上のパフォーマンスを妨げたりするような、口頭または書面による、身体的、視覚的な行動が含まれます。禁止されている嫌がらせにはさまざまな形態があり、(例として)侮辱的または攻撃的な誹謗中傷、好ましくない冗談、ジェスチャー、写真、攻撃的な電子メールやテキスト、暴行やその他の不適切な身体的行動などが含まれます。

性的な嫌がらせには、相手が望まない性的な誘いや性的な性質の接触、性的な行為の要求、性的、低俗、軽蔑的、わいせつな内容を含む書面、グラフィック、電子的、または口頭によるコミュニケーションの表示や送信、性的な性質を持つ望まれない関心、性的ほのめかし、またはその他の性的な性質を持つ、口頭、身体的、または書面による望まれない行為などがあります。

△ ヒント

嫌がらせや差別を受けたと感じた場合、またはそのような行動を目撃した場合は、直ちに上司、人事ビジネスパートナー、事業部門の倫理およびコンプライアンスの連絡先またはアドバイザー、法務部の弁護士、またはTextron社ヘルプラインに報告する必要があります。差別や嫌がらせに関するすべての報告は真摯に受け止められ、徹底的に調査されます。当社は、誠意を持って懸念を提起した者、または調査に協力した者に対するいかなる報復も容認しません。

リソース

[Textron社嫌がらせ禁止ポリシー](#)

[追加情報](#)

法律の遵守

知識不足は、法律の不履行の言い訳にはなりません。一見小さな間違いでも、重大な結果をもたらす可能性があります。自分がTextron社のために行う活動に関連する法的要件と制限に注意し、自身の行動が法律に準拠していると確信できない場合は、当社の対象分野の専門家に相談してください。

独占禁止法および競争法

TEXTRONの真に重要な目標

私たちは、当社の製品とサービスの利点のみに基づき、グローバル市場で誠実かつ公正に競争することを約束します。

当社は、適用されるすべての独占禁止法（競争法とも呼ばれます）を遵守します。独占禁止法は、製品およびサービスの販売、およびサプライヤー、ベンダー、従業員の調達において、完全かつ公正な競争を確保することを意図して策定されています。これらの法律は、競争相手が自由競争を妨げる、または制限する協定を策定することを禁止しています。

Textronが事業を展開している国の多くは、独占禁止法を制定しています。これらの法律に違反すると、関与する事業体に重大な罰則が課される可能性があります。これらの法律に違反した個人は、刑事訴追の対象となる可能性があります。

当社の指針

独占禁止法を遵守するうえで、Textron社の従業員には次の行動が求められます。

- 競合他社との、価格、コスト、販売条件、ビジネス計画、サプライヤー、顧客、見込み客、およびテリトリーに関する情報交換は回避する
- Textron社が自社の製品やサービスに対して請求する価格を修正または設定する目的で、第三者との合意を求めない
- 顧客、市場、またはテリトリーのアクセス権の分割または割り当てを意図した契約は拒否する
- 特定の顧客またはサプライヤーに対する、あらゆる集団ボイコットについて参加を拒否する
- 競合他社の製品およびサービスに関する競争力のある情報は、公開されている情報源のみを使用して収集する

ロードマップ

常に深刻な独占禁止法違反の懸念を生じるビジネス慣行には、次のようなものがあります。

価格操作 製品、材料、またはサービスの価格を人為的に設定（固定）したり、生産量を制限したりする目的で、1社以上の競合他社と交わす取り決め

談合契約 を獲得する企業を事前に決定する目的で、競合他社間で活動を調整する取り決め

市場分割 各競合企業が競争から保護されるように、テリトリーまたは顧客を割り当てる競合他社間の合意

正しい行動方針を保ち続けるために

独占禁止法に関する事項は複雑になる可能性があります。独占禁止法に関する懸念を生じる可能性があるその他の活動には、以下が挙げられます。

- ✦ 再販価格の制限を含む、製品の再販に関する制限
- ✦ ある製品の購入について別の製品も一括で購入させる
- ✦ 競争を制限する目的で、特定の顧客またはサプライヤーに対して、供給または取引を拒否する
- ✦ 販売価格がTextron社のコストを下回る、略奪的価格設定を行う
- ✦ 差別的な価格設定により、同様の状況にある顧客が同じ商品に対して、法的な正当性なしに異なる価格設定を受ける
- ✦ 全量購入契約および独占販売契約
- ✦ 将来の雇用機会に関して、雇用禁止契約またはその他の制限がある

特定の行動方針が独占禁止法に違反する可能性があるかどうかについて疑問がある場合は、法務部に相談してください。

⚠ ヒント

業界団体の活動に参加する場合、競合他社間の共同会議を伴うことも多いため、特別なリスクをもたらす可能性があります。参加する前に、機密性の高いトピックの特定方法を把握するようにしてください。

競合他社との合意は、独占禁止法および競争法に違反するために書面で行う必要はありません。意図的な「ウイंक」や「相づち」で、独占禁止法違反が生じる可能性もあります。

リソース

[Textron社独占禁止ポリシー](#)
[追加情報](#)

国際貿易

🎯 TEXTRONの真に重要な目標

私たちは、当社のグローバルビジネスに適用される国際貿易法を尊重し、遵守します。

国際貿易法には、輸出規制、輸入規制、制裁、反ボイコット規則、マネーロンダリング防止法が含まれます。

これらの法律に違反した企業や個人は、罰金、罰則、輸出特権の喪失、企業の評判や政府との関係への損害など、当社のビジネスに重大な影響を与える可能性のある、民事上および刑事上の厳しい罰則の対象となる可能性があります。

当社の指針

これらの国際貿易法を遵守するために、私たち一人ひとりに次のことが求められています。

- 輸出管理されている品目または技術のあらゆる移転が、米国またはその他の適用される有効な政府の認可に従ってのみ行われることの確認を含め、当社の業務に適用される輸出規制を理解し、遵守する
- 輸入された製品または商品に正しい分類、評価、および原産国が表記されていること、ならびにすべての輸入文書が正確で、適用される法律および規制に準拠していることを確認する
- 当社が取引を行っている当事者に対して、合理的なデューデリジェンスレビューを実施する
 - 取引禁止対象者のスクリーニングを実施して、制限または制裁対象の国、個人、または団体と取引しないようにする
 - マネーロンダリングの危険信号に注意する
- 潜在的な取引先による違法なボイコット要求に注意し、未承認のボイコットに参加したと見なされる可能性のある行動を拒否する

⚠️ ヒント

グローバルな貿易コンプライアンスの義務について不明な点がある場合、または危険信号が発生した場合は、グローバル貿易コンプライアンス部または法務部に相談してください。

リソース

[Textron社輸出コンプライアンスポリシー](#)
[Textron社輸入コンプライアンスポリシー](#)
[Textron社マネーロンダリング防止ポリシー](#)
[追加情報](#)

ロードマップ

輸出は、商品が所在する国から、商品を発送または移転するときに発生します。輸出には、有形物の物理的な出荷だけでなく、技術、ソフトウェア、サービスなどの無形物の、電子的手段や対面コミュニケーションによる移転も含まれます。輸出管理されている技術を外国人に公開することは、公開した場所にかかわらず、輸出とみなされます。

輸出規制は、特定の商品や技術の輸出を制限するものです。輸出品目の性質上、輸出が制限される場合があります。防衛物資や機密性の高い軍民両用の品目は、輸出のために政府の認可を頻繁に必要とします。また、不適切な最終用途（例えば、敵対的な軍事力の支援やミサイルの拡散の促進など）や、受取国や仕向国が制裁やその他の制限の対象となることを理由に、輸出が制限される場合もあります。

輸入は、消費財として恒久的に持ち込まれたか、一時使用のために持ち込まれたかを問わず、ある国から別の国に商品を持ち込む場合に発生します。

輸入規制は、外国製品の輸入を規制するための国ごとの規制です。これらの規制では、入国時に商品について正確な申告を行い、必要な許認可を取得し、適切な関税と税金を支払うことが求められます。

制裁とは、特定の指定された国、団体、個人との取引を制限する法律、規制、および行政命令であり、外交政策および国家安全保障の目的を達成するために政府によって課されるものです。

反ボイコット規則では、米国が支持していない他国の制限的な貿易慣行に、米国民が従うことを制限しています。例えば、米国の企業は、米国の制裁下でない第三国との取引を拒否するという外国の要求に同意しない場合があります。

マネーロンダリング。犯罪者は、犯罪行為の収益をTextron社のような企業からの購入のために使用することで、違法に得た資金の起源を隠そうとすることがあります。多くの国では、マネーロンダリングを禁止する法律が制定されており、その資金の受け入れや処理が禁止されています。

政治的関与

TEXTRONの真に重要な目標

私たちは、ロビー活動や政治献金を制限する法律を含む、政治プロセスへの企業の参加を規制する法律を遵守します。

米国では、法律により、候補者および政党に対する企業の寄付が大幅に制限されています。他に、政府機関へのロビー活動に定期的に関与する人に要件を課す法律もあります。米国を含む多くの政府は、外資企業による政治献金を禁止しています。

当社の指針

適用法を確実に遵守するために、Textron社は、Textron社の政府業務部から事前承認を得ている場合を除き、以下の各活動を禁止しています。

- 世界中の政党または候補者を対象とした、Textron社のあらゆる企業献金
- 米国連邦政府に関するあらゆるロビー活動、および米国で公選された議員との会議や活動
- 当社の社名、資金、資産、サービス、または施設を使用した、任意の政治的候補者や政党の支援、またはロビー活動への従事

ヒント

Textron社では、すべての従業員が、自分が選択した政党や候補者を支援することで、個人的に政治プロセスに参加することを奨励していますが、他の従業員、顧客、または取引先に、任意の政治的候補者や政党に対して寄付、支持、または反対するよう直接的または間接的に圧力をかけないでください。

リソース

[Textron社のコンサルタント雇用契約に関するポリシー](#)

[Textron社の政府業務部に連絡する](#)

[追加情報](#)

汚職防止

🎯 TEXTRONの真に重要な目標

私たちは、賄賂や見返りの申し出、提供、要請、または受け入れを行いません。また、他者が私たちに代わって賄賂や見返りを申し出、提供、要請、または受け入れることを認めません。

Textron社が事業を展開している米国およびその他多くの国では、汚職防止法が制定されています。これらの法律は、政府職員、および一部の国では商業組織の代表者との取引における、賄賂や見返りの申し出、提供、要請、または受領を禁止しています。当社は、政府職員および商業組織の代表者との取引において、こうした活動を禁止しています。

当社の指針

汚職防止法に違反した場合の罰則は厳しく、関与する事業体に多額の罰金が課され、個人が刑事訴追される可能性があります

- 賄賂の要求や見返りの申し出や要求があった場合は、すぐに管理者、事業部門の法務部、またはTextron社ヘルプラインに報告してください
- 経費報告書と会計記録が完全かつ正確で、取引を正しく説明していることを常に確認してください。正確な記録管理と経費報告は、不適切な支払いを防止するうえで重要な要素です

ロードマップ

用語の理解に役立つ定義を以下に示します。

賄賂: 現金、贈答品、旅費、雇用の申し出、慈善寄付、献金など、何らかの価値のあるものを、ビジネスを不適切に取得または維持する目的で提供すること

見返り: ビジネス上の取り決めの策定または促進に関連した、優遇措置の対価として意図された違法な支払い

政府職員: 政府機関、国営企業、国際機関(NATOや国連など)の職員または従業員、外国の政党、公職の候補者

円滑化のための支払い: 下位の政府職員に対して非公式で行われる支払いのことで、支払いを行う当事者が受ける権利を有する、経常的に期待される政府の職務を迅速に遂行、または開始してもらう目的で行われます。「グリースペイメント」とも呼ばれ、多くの国で違法です。

正しい行動方針を保ち続けるために

第三者の仲介業者が何らかの不適切な支払いを行った場合、Textron社がその責任を負う可能性もあるため、仲介業者への委託にはリスクが伴います。当社では、倫理的または法的に自社ではできないことを、当社に代わって仲介業者にさせることは決して認められません。仲介業者をTextron社の代理で業務に携わらせる前に、グローバル汚職防止コンプライアンスポリシーおよび補足資料に記載されているすべての事前承認要件に従ってください。

⚠ ヒント

当社では、生命、健康、または安全に差し迫った脅威がある極端な状況を除き、円滑化のための支払いを禁止しています。このような状況が発生し、支払いが行われた場合は、直ちに事業部門の法務部に報告する必要があります。

リソース

[Textron社グローバル汚職防止コンプライアンスポリシーおよび補足資料](#)

[米国政府との取引に関するTextron社のポリシー追加情報](#)

正確な帳簿と記録の維持

TEXTRONの真に重要な目標

当社は、適用されるすべての法律に準拠して、正確かつ完全な業務記録を維持します。

業務記録はすべて、会社の取引を正確に反映したものでなければなりません。これには、最も複雑な財務記録から各従業員の個々のタイムカードまで、すべてが含まれます。Textron社は、いかなる状況においても、当社の帳簿および記録に虚偽または誤解を招くような記載を行ったり、許可したりしません。正確な帳簿や記録を維持しない場合、適用される証券法や、米国海外汚職行為防止法を含む法律に違反する可能性があります。

当社の指針

政府機関、顧客、サプライヤー、投資者は、当社の業務記録の完全性を信頼しています。正確で完全な記録は、適切なビジネス上の意思決定を行い、財務結果をタイムリーに記録および報告するうえで不可欠です。

- 自分の職務に該当する業務記録と記録管理手順を熟知する
- 旅費、接待費、その他の経費を適切に記録する
- すべての時間と費用が、正しい請求番号または契約に対して請求されていることを確認する
- いかなる情報も、改ざん、省略、誤表記、改変、隠蔽しないこと。または会社記録上の事実を曲げて伝えたり、他者にそのようなことを奨励または許可したりしない

ヒント

記録が不正確、または誤解を招くと思われる理由がある場合は、上司、事業部門の法務部、またはTextron社ヘルプラインに連絡してください。

リソース

[追加情報](#)

インサイダー取引:

🔍 TEXTRONの真に重要な目標

当社は、重要な非公開情報を保有している間は証券の取引を行いません。また、これらの証券を取引する可能性のある他者に「内部情報」を提供することはありません。

インサイダー取引は犯罪であり、インサイダー取引を禁止する証券法の違反は厳正に処罰されます。会社であれ個人であれ、内部情報を不正に利用すると、民事上および刑事上の厳罰が課される可能性があります。

当社の指針

Textron社の業務の一環として、従業員は、Textron社またはTextron社と取引のある他の企業に関する重要な非公開情報を利用できる場合があります。職務を通じて、または公式もしくは非公式の会議に出席したり、会話を小耳にはさんだり、コピー機で文書を見たりするなどの形で、こうした情報を目にする可能性があるかもしれません。こうした情報を使用したり、情報を受け取る権限のない他者に伝達したりすることは、当社のポリシーに違反し、また証券法にも違反する可能性があります。Textron社または他の企業に関する重要な非公開情報を所有している場合は、以下のことに留意してください。

- 直接、または家族、その他の個人もしくは団体を介して、Textron社または他の企業の有価証券を購入または販売しない
- 相手が家族、友人、その他誰であっても、上記の情報を権限のない人物と共有しない
- 基礎となる情報を共有しないだけでなく、Textron社または他の企業の有価証券を取引するための「ヒント」や助言も提供しない

⚠ ヒント

Textron社の株式を所有していない場合でも、職場で知った情報に基づいて他人に「ヒント」を提供したり、他の企業の株式を取引したりすると、インサイダー取引法に違反する可能性があります。

当社または当社とビジネス関係がある企業の有価証券の購入、または売却の機会に就く前に、インサイダー取引法に関する質問や懸念がある場合は、法務部に連絡してください。

リソース

[追加情報](#)

ロードマップ

合理的な投資者が有価証券の購入、保持または売却を決定する際に、情報が重要だと考える可能性があれば、情報は**重要**であるとみなされます。情報は、広く普及するまでは非公開とみなされます（つまり、情報は一般的に認知されたチャンネルを通じて配布され、十分な時間をかけて一般の人々のもとに届き、理解されます。これにかかる時間は通常、発表から24時間とされています）。重要な非公開情報の可能性がある情報の例として、以下が挙げられます。

- ✦ 企業業績および予測などの財務情報
- ✦ 重要な新製品の発表
- ✦ 合併または買収の動き
- ✦ 重大な新規契約の獲得またはキャンセル
- ✦ 経営陣の変更
- ✦ 大規模な訴訟の状況
- ✦ 重大なサイバーセキュリティインシデント

取引には、普通株式の購入または売却、従業員ストックオプションの行使、Textron社の積立預金制度口座内のTextron株式ファンドとの間での資金移動や再配分を含む、有価証券のすべての取引が含まれます。また、指値注文に基づいて実行される取引も含まれます。指値注文が重要な非公開情報を取得する前に行われた場合であっても同様です。

広報

TEXTRONの真に重要な目標

私たちは、正確で誠実、かつタイムリーな広報活動に努めています。

上場企業であるTextron社は、一般への情報の開示を定める規制の対象となります。

当社の指針

Textron社は、明確かつ正確な開示を行う義務を負っています。そのため、あらゆる広報に適用される次の要件に注意してください。

- **開示および財務報告。**Textron社は、米国証券取引委員会に提出する報告書や書類を含む、すべての公的な書類や情報伝達において、完全、公正、正確、かつタイムリーな開示を行うよう取り組んでいます。財務および会計を担当する従業員は、これらの報告書に適用される法的要件および規制要件を遵守する特別な義務を負い、これらの報告書の正確性を確保するために、Textron社が定めた内部統制および手順を把握し、それらに従う必要があります。不正確、不完全な、または不適切なタイミングで報告を行った場合、当社および関係者がその責任を問われる可能性があります。財務上の不正行為は重大な法律違反であり、民事および刑事上の責任を問われる可能性があります。会計または監査の不正が疑われる場合、従業員は直ちに報告する必要があります。
- **メディア対応。**当社の代表として情報伝達、コンテンツの公開、公式な発言の権限を与えられている特定の人物のみが、こうした行為を行うことができます。Textron社の広報担当者として承認されていない限り、Textron社を代表してメディアに関与することはできません。これには、メディアからの問い合わせやインタビュー依頼への対応が含まれます
- **講演活動と出版。**当社での業務に関連する公開講演の依頼を受けたり、記事を公開したりする前に、事業部門の法務部に相談してください
- **ソーシャルメディア。**Textron社では、ソーシャルネットワーキングサイトを使用して個人的な意見を表明する、すべての個人の権利を尊重していますが、ソーシャルメディアの投稿は当社に悪影響を及ぼす可能性があります。機密情報を明かすことになる短いツイート、投稿、コメントであっても、当社が法的責任を負い、貴重な専有情報が失われる可能性があります。私たち一人ひとりが、ソーシャルメディアサイト、個人のウェブサイト、またはブログに関して、注意を払い適切な判断を行う責任を負っています
 - Textron社、顧客、または第三者の機密情報または専有情報を、ソーシャルメディアで開示しない
 - 猥褻、脅迫的、差別的、虐待的な内容、または当社の価値観と一致しない内容を決して投稿しない
 - Textron社の広報担当者に任命されている場合を除き、表明されている意見がTextron社の意見ではなく、あなた自身の意見として述べられていることを確認する

⚠ ヒント

メディアまたは財務アナリストからのすべてのリクエストは、事業部門の広報部に問い合わせてください。

リソース

[Textron社開示ポリシー](#)

[Textron社のソーシャルメディアの使用に関するガイドライン](#)

[Textron社の情報技術の使用に関するポリシー](#)

[追加情報](#)

利益相反の禁止

潜在的な利益相反を回避するうえで何より大切なのは、透明性です。

利益相反

TEXTRONの真に重要な目標

当社は、実際の利益相反、明らかな利益相反、潜在的な利益相反をすべて開示し、解決します。

私たち一人ひとは、Textron社に対し、機会が発生した場合に会社の正当な利益を促進する義務を負っています。利益相反は、競合する利益がTextron社を代表して客観的な判断を下す能力を妨げる場合に発生します。

利益相反により、顧客、取引先、同僚の当社への信頼、および公共の場での当社への信頼が損なわれる可能性があるため、利益相反のように見える状況ですら回避できるよう、私たちが適切な判断を下し、防止することが求められています。

当社の指針

従業員とその上司は、利益相反に対処するために協力することが求められます。

従業員：

- 実際の利益相反および潜在的な利益相反はすべて、上司に速やかに開示する

上司：

- 従業員が提起した、実際または潜在的な利益相反のリスクを検討する
- 事業部門の法務部に相談し、ガイダンスを得る
- 開示された利益相反と、それらを解決または軽減するために実行された手順を文書化する

正しい行動方針を保ち続けるために

利益相反の具体例には以下のようなものがあります。

- 日常業務を遂行する能力を妨げる、副業または社外コンサルティング
- 顧客、サプライヤー、請負業者、または競合他社に雇用されている、もしくはビジネス上のつながりを持つ
- 自分の立場を利用して、家族や親友、または自身が何らかの利益を得ることができる別のビジネスに、Textron社のビジネスを誘導する
- 当社の財産、資産、または会社の機密情報を、個人的な利益または他者の利益のために使用する
- 家族や親友、または現在親密な関係にあるか、これまで親密な関係だったことがある個人を監督する
- Textron社の資産、情報、または立場を利用して手に入れた会社のチャンスを自分のために使う

ヒント

政府機関と仕事をする場合は、組織の利益相反および元政府職員の雇用についての制約に関する規定を把握するようにしてください。

リソース

[追加情報](#)

贈答品および接待

TEXTRONの真に重要な目標

食事、贈答品、旅費、接待を提供または受領する前に、適切な判断を行います。

食事、贈答品、旅費、接待は、ビジネス上の礼儀と称されることがあります。ビジネス上の礼儀を交わす場合は、適用される法律およびポリシーを遵守する必要があります。ビジネス上の礼儀を交わすことで、ビジネス上の意思決定に不適切な影響を与える、または競争上の優位性を不当に得ることがあってはなりません。

当社の指針

ビジネス上の礼儀の授受が可能かどうかを判断するには、最初にビジネス上の礼儀の授受を制限または禁止する法律またはポリシーがあるかどうかを把握する必要があります。事業部門のポリシーはBCGよりも厳格な場合があり、より厳格なポリシーに従う必要があることに注意してください。さらに、受領者に適用される法律およびポリシーについても考慮する必要があります。事業部門の法務部は、これらの制限への対処を支援することができます。

事業部門のポリシーまたは受領者に適用される法律またはポリシーがより厳しい制限を課している場合を除き、以下の要件をすべて満たしている場合は、国内または外国の公務員（「公務員」）以外の第三者とビジネス上の礼儀を交わすことができます。

交換の要件:

- 正当なビジネス上の目的のために行われる
- 要請されたものではない
- 受領者に義務を課すものではない
- 時期や頻度から不適切なものであるという印象を生まない
- オープンで透明性がある
- 受領者に悪意をもって影響を与えることを意図していない

ビジネス上の礼儀の要件:

- 過分でも不適切でもない
- 現金または現金相当物ではない
- 贈答品の価値が75米ドル以下である（交換が法務部に相談のうえ、上司によって事前に承認されていない場合）

正しい行動方針を保ち続けるために

- ✦ 公務員に何らかのビジネス上の礼儀を提供する場合は、特別な考慮事項が適用されます。これらの法律や規制は複雑であるため、事業部門の法務部に相談して必要なすべての承認を得ることなく、国内または海外の公務員にビジネス上の礼儀（出張費を含む）を提供しないようにしてください。
- ✦ 慈善献金、寄付、後援は、ビジネス上の礼儀と同様の特性を持つ場合があります。慈善献金や寄付を行ったり、後援を開始したりする前に、法務部に相談してください。

⚠ ヒント

親しい家族に提供されたビジネス上の礼儀は、当人に与えられたものとみなされます。親しい家族には、当人の配偶者、家庭内のパートナー、子供、両親、きょうだいなどが挙げられます。

リソース

[Textron社グローバル汚職防止コンプライアンスポリシーおよび補足資料](#)

[米国政府との取引に関するTextron社のポリシー](#)

[追加情報](#)

当社の資産 の保護

この原則は、従業員が日々Textron社から託されているものの使用、維持、保存、保護に関する方法を定めるものと言えます。



会社の資産の適切な使用

🎯 TEXTRONの真に重要な目標

私たちは、当社の財産、ならびに当社が占有している顧客、サプライヤー、取引先の財産を適切に使用、保護し、安全策を講じます。

この責任の内容には、資産を適切に使用し、損失、損傷、盗難、廃棄、またはその他の不適切な使用から保護することなどがあり、有形および無形財産の両方を対象としています。

当社の指針

Textron社の資産を保護する責任は、私たち全員が個々に負うものです。これは、あらゆる種類の有形の資産、つまり当社の施設や、当社の施設に勤務する従業員や訪問する第三者の資産などに適用されます。また、書類、資材、装置、工具、消耗品、在庫リスト、設備、およびコンピューター、携帯電話などの通信機器にも適用されます。さらに、知的財産やその他すべての無形資産にも適用されます。

正しい行動方針を保ち続けるために

電子資産には特別な注意が必要です。

- ✦ コンピューター機器の安全性と安定性を常に確保し、ユーザーIDとパスワードを保護する。自分のパスワードは他の誰とも共有しないようにします
- ✦ 当社のコンピューター機器、電話、電子メール、およびインターネットアクセスは、一部の個人的な使用は許容されるが、ビジネス目的であることに注意すること
- ✦ 電子メールとインターネットは、責任を持って使用し、違法または非倫理的な方法で使用しない
- ✦ 会社の情報システムの紛失または不適切な使用、またはアクセスが発生した場合は、直ちに事業部門のIT部に報告する
- ✦ 従業員またはその他のユーザーIDを保護し、権限のない人物のTextron社施設への立ち入りは認めない

ロードマップ

有形資産には、Textron社の施設、工具、書類、資材、機器、装置、消耗品、在庫リスト、およびコンピューターや電話などの通信機器など、あらゆる種類の物理的資産が該当します。

無形資産には、ソフトウェアなどのデジタル資産、情報、特許、著作権、ノウハウ、商標およびその他の知的財産など、物理的資産以外の資産が該当します。

⚠️ ヒント

地域の法律で許可されている場合、Textron社は、従業員による当社のコンピュータシステムまたはネットワークの使用を監視することができます。また、個人用デバイスにインストールされているビジネスアプリケーションも、個人所有の機器の持ち込みプログラムの条件に従って監視することができます。これらのITシステムおよびビジネスアプリケーションを使用する場合、プライバシーが制限される場合があります。

リソース

[Textron社の情報技術の使用に関するポリシー](#)

[追加情報](#)

専有情報の保護

TEXTRONの真に重要な目標

私たちは、当社または第三者の知的財産資産およびその他の専有情報を適切に使用、保護し、安全策を講じます。

従業員に次いで大切な財産である当社の専有情報は、当社の最大の資産です。当社の競争上の地位を守るために、私たち一人ひとりが、Textronの専有情報を適切に取り扱う責任を負っています。また、当社の契約上および法的義務を履行するために、私たちは、当社に信託された第三者の専有情報を適切に取り扱う必要があります。

当社の指針

当社の一人ひとりが、Textron社または第三者に属するかどうかを問わず、あらゆる形式（書面、電子形式、またはその他）のすべての専有情報を、適切に使用、尊重、保護、および機密に保つことが求められます。

- 専有情報の共有は、その情報を受け取る権限があり、業務を遂行するために情報が必要な、業務上の必要性がある他者とのみ行う
- 社外に専有情報を開示する必要がある場合は、第三者との間で機密保持契約を締結する
- 専有情報、文書マーキング、および譲渡制限に関する事業部門のポリシーを把握し、それに従う
- 以前の雇用主に所属する専有情報は保護し、Textron社内の誰とも共有しない
- Textron社を退職した場合でも、情報は機密に扱う義務を遵守し、雇用終了時にすべての専有情報を返却する

正しい行動方針を保ち続けるために

機密事項について、家族やビジネス関係者、知人などに話したり、空港、エレベーター、レストランなど、情報が盗聴される可能性のある場所で話し合ったりしてはいけません。

ロードマップ

専有情報には、その印があるかどうかを問わず、公に知られていない形式の専有情報、機密情報、知的財産情報、または企業秘密情報が含まれます。これには、秘密指定情報、管理された非秘密指定情報(CUI)、および第三者から受領し機密保持の義務があるその他の情報も含まれます。

知的財産には、当社の発明、技術データおよびコンピューターソフトウェア、研究およびプロセス、ならびに企業秘密、ノウハウ、著作物、商標、特許などが含まれます。

管理された非秘密指定情報(CUI)は、政府が作成もしくは保有する情報、または事業体が政府のためもしくは政府に代わって作成もしくは保有する情報で、適用される法律、規制、および政府全体のポリシーに従って保護または配布の制御を必要とするが、秘密指定情報ではないものを指します。

秘密指定情報は、政府機関が秘密指定である印を付け、不正開示から保護することを求めている情報を指します。

⚠ ヒント

秘密指定情報およびCUIは、特別な保護規則および要件の対象となります。特別な取り扱いを求める政府との契約に基づいて情報へのアクセスを委託されている場合は、必ずその資料に関連する法律、規制、契約上の義務、およびその他の要件を熟知(かつ厳密に遵守)するようにしてください。セキュリティ部または法務部はガイダンスを提供することができます。

リソース

[情報技術に関するTextron社従業員ポリシー](#)

[追加情報](#)

個人情報の保護

🎯 TEXTRONの真に重要な目標

当社では個人情報の保護を真剣に受け止め、個人情報を処理する際には効果的なプライバシー保護を実施しています。

個人情報の収集、処理、および転送を規制するさまざまな国内および国際法があります。Textronでは、事業を展開する各管轄区域でこれらの法律を遵守するよう注意を払っています。

当社の指針

個人データの収集、処理、移動を行う際は、常に注意を払う必要があります。

- 他者のプライバシーを尊重し、アクセスを許可される個人情報の機密性とセキュリティを保護する
- 合法的かつ正当なビジネス上の理由でのみ、個人情報を収集および使用する
- 個人情報へのアクセスは、真に知る必要がある人に制限し、提供される個人情報は、その人が職務を遂行するために必要最小限の量にとどめる
- 個人情報を許可された第三者に転送する場合、特に発信元の国以外で転送が行われる場合は、特別に注意すること
- 秘密保持契約、契約条項、または同様の手段を用いて、個人情報を保護する
- 地域のプライバシー法を理解し、尊重する

ロードマップ

個人情報とは、特定の個人を識別するために使用できる情報です。これには、政府の識別番号、電子メールアドレス、名前、住所、生体認証情報、経済的、文化的、社会的な特性が含まれます。

⚠️ ヒント

個人情報の漏洩の疑いか、個人情報の不注意な転送であるかを問わず、情報の安全性に関して懸念がある場合は、直ちに事業部門のプライバシーリーダー、またはTextron社の企業プライバシーリーダーに報告してください。地域の法律では、個人情報の紛失または不注意な転送に関して、報告の期限を厳格に設定している場合があります。

リソース

[Textron社個人情報保護ポリシー](#)

[Textron社情報セキュリティポリシー](#)

[追加情報](#)

情報ガバナンス

🎯 TEXTRONの真に重要な目標

私たちは、法律および当社の方針に従って、責任を持って記録を維持します。

当社のポリシーは、業務記録が法律で義務付けられているとおりに維持および保護され、必要に応じて利用可能であり、不要になったときに廃棄されることを保証します。

当社の指針

業務記録を適切に管理するには：

- 🔗 業務記録の保存方法と保存場所に関するポリシーを熟知する
- 🔗 記録は、正当な事業目的または法的に必要な期間のみ保管する
- 🔗 各業務の記録保持のスケジュールで指定されているガイダンスに従い、すべてのリーガルホールドに準拠する
- 🔗 業務で記録を保存する場所を把握し、必要に応じて場所を特定できるように系統立てて保持する
- 🔗 記録の機密性に整合する形で記録を安全に廃棄する

ロードマップ

業務記録とは、Textron社が業務の過程で受け取ったり、作成したりしたあらゆる種類の記録を指します。記録には、電子メール、手紙、報告書、図面、写真などの従来の文書だけでなく、データベース、インスタントメッセージ、ダッシュボード、データレイクなど、より現代的な形式のものが含まれることもあります。何が業務記録に該当するかについて質問がある場合は、法務部に相談してください。

⚠️ ヒント

Textron社の法務部は、記録の保存を指示する「リーガルホールド」を発行する場合があります。リーガルホールドの通知を受け取った場合は、その内容が記録保持のスケジュールと矛盾するものであっても、通知の指示に従う必要があります。リーガルホールドに従わなかった場合、それが不注意によるものであっても、Textron社とあなたは民事および刑事上の責任を負うことになる可能性があります。リーガルホールド通知について質問がある場合は、法務部に相談してください。

リソース

[追加情報](#)

安全と環境への 取り組み

私たちは、現在も将来も、すべての人にとって安全な職場づくりに取り組んでいます。また、持続可能な地球の未来を確保する責任も理解しています。

安全と環境

🎯 TEXTRONの真に重要な目標

当社は、環境に配慮した企業であること、そして従業員に安全で健康的な職場を提供することに取り組んでいます。

当社は、事業を展開するすべての国で適用される環境、健康、安全 (EHS) に関する法律と規制、およびTextron社のEHSポリシーと基準を遵守します。

当社の指針

Textron社は、持続可能な地球の未来を確保する責任を理解しており、当社の業務および製品に使用するエネルギーと天然資源強度を低減することに注力しています。また、従業員の健康と安全にも取り組み、継続的にプロセスを改善し、個別の説明責任を求め、負傷ゼロを達成するためのリーダーシップを発揮していきます。すべての職場での負傷や環境に起因するインシデントは、適用される法律と規制、およびTextron社のEHSポリシーに従って報告する必要があります。

重大な事象の報告は、EHS報告ホットライン1.800.750.1715 (米国内) または1.352.547.1715 (米国外) を介して、または電子メール (significantevents@textron.com) で直ちに会社のEHSグループに提出する必要があります。重大な事象には以下のようなものが含まれます。

- 切断、入院、死亡につながる事故、およびその他の重傷事故
- 政府機関や民間団体からの問い合わせ
- 火災、爆発、財産の損失、業務の中断 (前述のいずれかによる)
- 流出、放出、および重大な「ニアミス」

脅迫、威嚇、または暴力行為があれば、管理者または人事ビジネスパートナーに報告します。自分または他の誰かが差し迫った危険にさらされていると感じた場合は、直ちに地域の法執行機関に連絡してください。

ロードマップ

グローバルな規制はさまざまであるという認識に立ち、当社の全拠点でEHSのパフォーマンスに関する一貫した期待を確立するために、Textron社は全社的なEHSポリシーと基準を策定しました。より厳格な連邦法、州法、または地域の法律が適用される場合を除き、すべてのTextron社の拠点はTextron社のグローバルEHS基準に準拠する必要があります。質問がある場合は、EHS管理者と事業部門の法務部がサポートを提供します。

正しい行動方針を保ち続けるために

従業員は、Textron社のEHS行動原則に沿って行動する必要があります。

- ✦ 負傷するリスクを負うに値する仕事や活動はない
- ✦ すべての負傷および環境に起因するインシデントは予防可能である
- ✦ 安全で環境に配慮した方法で働くことは雇用の条件である
- ✦ 私たち一人ひとりが自分自身や他人の安全な行動に責任を負っている
- ✦ EHSは上級管理者の主導でライン管理者が実施し、各レベルは上位のレベルに対する説明責任を負い、下位のレベルに対する実行責任を負う
- ✦ 私たちはEHSを計画し、製品、施設および管理プロセスに統合する
- ✦ 全従業員に、安全に作業するために必要な知識、スキル、能力が提供される
- ✦ EHSのパフォーマンスが高ければ事業もうまくいく

リソース

[EHSポリシーと基準](#)

[追加情報](#)

職場での薬物の使用および 飲酒の禁止

TEXTRONの真に重要な目標

Textronは、職場での薬物の使用禁止を維持し、従業員にとって安全で健康的な職場環境を促進しています。

違法薬物やアルコールは、従業員のパフォーマンスに悪影響を及ぼし、同僚の安全を脅かして、当社の事業および利益にリスクをもたらす可能性があります。

当社の指針

Textronのポリシーでは、次のことを禁止しています。

- 会社の敷地内にいる間、社用車を使用している間、または会社の業務を行っているか、会社主催の社外イベントに参加している間に、違法な薬物を所有、使用、販売、購入、製造、調剤、配布すること
- 違法薬物またはアルコールの影響がある状態、またはそれにより体調が悪い状態で業務を行ったり、出勤したり、社用車を運転したりすること

ロードマップ

違法薬物には、連邦、州、または地域の法律で使用、所持、販売、または配布が禁止されている薬物だけでなく、有効な医師の処方と矛盾する方法で使用されている規制物質および処方薬も含まれます。

規制物質は米国連邦法の下で定義されており、その1つとしてマリファナ（大麻）を含みます。詳細については、Textron社の職場での薬物の使用および飲酒の禁止に関するポリシーを参照してください。

処方薬は、資格のある医師、医師助手、またはその他の資格のある医療従事者によって合法的に処方されたものです。

正しい行動方針を保ち続けるために

その活動の性質上、一部の事業部門ではより厳格、または詳細なポリシーが設定されている場合があります。所属する事業部門の要件を常に把握してください。

パイロット、整備士、トラック運転手、その他の安全に細心の注意を必要とする職務を含む特定の従業員の職務は、適用される連邦法に従い、追加試験および職場での薬物の禁止要件の対象となる場合があります。

ヒント

アルコールは、当社が主催するビジネスイベントやソーシャルイベントで提供されることがあります。また、従業員が当社の代表者として顧客をもてなすこともあります。これらのイベントでは、適度なアルコールの摂取が認められます。

ヒント

Textron社の敷地内にいる、社用車を使用している、または会社の業務を行っている間に密輸品を所有していると合理的に疑われる者は、調査の対象となります。Textron社は、オフィス、デスク、コンピューター、車、ロッカーなど、適用法で認められる最大限の範囲で、会社敷地内にあるすべての品目を調べる権利を留保します。

リソース

[職場での薬物使用および飲酒の禁止に関するTextron社のポリシー](#)
[追加情報](#)

人権

TEXTRONの真に重要な目標

私たちは、事業活動における基本的人権の促進と支援に取り組んでいます。

当社の指針

私たちは、以下を実践することで人権への取り組みを推進します。

- 差別や嫌がらせのない職場を維持し、当社の施設を訪れるすべての従業員、およびその他の従業員が尊厳と敬意を持って扱われるようにする
- 均等な雇用機会の提供
- インクルーシブで多様性のある職場環境の推進
- 公平な報酬や福利厚生を提供により、パフォーマンスを評価しそれに報いる
- 当社が事業を展開するあらゆる場所において、公正な雇用慣行と適用される雇用法に従う
- 人身売買活動を容認しない
- 安全な職場環境の維持
- 環境に配慮した慣行の推進
- 当社のサプライヤーに対して、サプライヤーおよびその他の取引先向けのTextron社の行動規範の遵守を求める

⚠ ヒント

連邦調達規則では、一部の米国政府の請負業者に対して、詳細な人身売買ポリシーまたは具体的なコンプライアンス計画を策定することを義務付けています。あなたの事業部門にこれらがある場合は、詳細を確認し、その要件を理解して従うようにしてください。

リソース

[Textron社の人権に関する声明](#)

[サプライヤーおよびその他の取引先向けのTextron社の行動規範](#)

[追加情報](#)

ロードマップ

人身売買の形態には、次のような例が挙げられます。

- ✦ 児童労働
- ✦ 商業的な性的行為と性的人身売買
- ✦ 次のような手段による労働またはサービスの獲得
 - 威圧
 - 物理的な脅威や拘束
 - パスポートの差し押さえ
- ✦ 誤解を招く、または詐欺的な採用および雇用慣行など
 - 採用手数料の請求
 - 従業員の身分証明書または入国管理書類へのアクセスの拒否
 - 雇用条件の開示の不履行

報告



違反の報告

当社の一人ひとりが、「**ビジネス活動綱領**」、法律、または会社の方針に対する違反の疑い、または既知の違反を速やかに報告する義務を負っています。

報告への対応

正しい行いとは、不正行為を認識した場合、それを報告することを意味します。当社では、不正行為の可能性のあるすべての報告を真摯に受け止め、必要に応じて調査します。私たちは機密性も重視しており、当事者の身元を含む情報は、必要な場合にのみ共有します。

不正行為の存在に気づかなければ、何も対処できません。違反の疑いがある場合に、従業員の皆さんがそれを報告し明らにすることで、Textron社は問題がより大きくなる前にそれを解決することができます。

違反が立証された場合は、BCG、法律、または会社の方針に違反した者に対する適切な懲戒処分を含む、状況を是正するための措置を講じます。これには雇用の終了も含まれます。

当社は、すべての従業員があらゆる調査において、完全かつ誠実に協力することを求めています。

報復を一切容認しない姿勢

Textron社は、個人が報復を恐れずに質問や懸念を提起できる環境を構築するよう努めています。私たちは、提起された懸念が根拠のないものであっても、誠実な報告や調査への協力を行った人に対する報復行為を容認しません。報復行為を行ったことが判明した者は懲戒処分の対象となります。

誠実な報告とは、自分が真実であると信じて行う報告です。誠実でない報告を行う者は懲戒処分の対象となります。

報復とは、特に苦情を申し立てたり、調査に参加した者に対して、職務に関連する不利益な行動が取られたりした場合が考えられます。これには、懲罰、脅迫、業績の低評価、昇進や福利厚生への拒否、プロジェクトや会議、会社の活動からの除外、または業務やシフトの配置転換などが含まれます。

報告リソースとヘルプライン

従業員を正しい結果、つまりTextronの真に重要な目標に導くことができるよう、当社では、従業員がそれを成すために必要なリソースの提供に努めています。そのため、BCGの違反の疑いの報告、その他の違法または非倫理的な行為の報告、もしくは質問やアドバイスを求める場合など、ケースを問わず、当社には多くの選択肢があります。

報告の作成やアドバイスの提供について相談可能な人物や組織：

- 直属の上司
- 人事ビジネスパートナー（または事業部門のアドバイザネットワーク）
- 地域の管理チームのメンバー
- 事業部門の倫理およびコンプライアンスチーム
- 事業部門の法務部
- Textron社の倫理およびコンプライアンス部
- Textron社の取締役副社長兼法律顧問
- Textron社の倫理およびコンプライアンスヘルプライン

TEXTRON社の倫理およびコンプライアンス部に直接ご連絡頂く場合：

✉ **Textron Inc.**
40 Westminster Street
Providence, RI 02903
Attn: Ethics & Compliance Dept

✉ **ecompliance@textron.com**
☎ **1.401.457.6006**

TEXTRON社の倫理およびコンプライアンスヘルプライン

Textron社の倫理およびコンプライアンスヘルプラインは、質問や懸念の提起、不正行為の疑いの報告などのために利用可能な多くのリソースの1つです。

Textron社ヘルプラインは、オンラインおよび電話で利用でき、独立した第三者によって管理されています。これは、法律で許可されている場合は、真に匿名での報告を作成できることを意味します。ヘルプラインに提出された報告は、第三者からTextron社の倫理およびコンプライアンス部に提出され、さらなる処理が行われます。

ヘルプラインは24時間365日利用可能で、複数の国で複数言語で対応しています。

🌐 www.textron.com/helpline

☎ **1.800.892.9871**

[米国およびカナダはフリーダイヤル]
国際番号

TEXTRON社取締役会

経理、内部会計管理、監査に関する問題を含む懸念事項も、Textron社取締役会または監査委員会に報告することができます。

✉ **Textron Inc.**
40 Westminster Street
Providence, RI 02903
Attn: Board of Directors or Audit Committee

✉ **textrondirectors@textron.com**
☎ **1.866.698.6655**または**1.401.457.2269**

これらのBCGでは、違反の疑いまたは既知の違反を社内の誰かに報告する必要がありますが、これは、違反の可能性がある場合に適切な政府当局への報告を妨げると解釈されるものではありません。